

## 福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企業名	菅野建設工業株式会社			
実施項目	* 取り組まれた活動に○を付けてください。			
	項目	実施に○	具体的な取組	
	職場の家庭教育推進			従業員に、家庭教育に関する資料等を配付した。
				従業員に家庭教育に関する学習会等を開催した。
				従業員に「家族の日」や「家庭の日」を普及・啓発し、家族の団欒の日として、職場の行事等への実施を控えるように努めた。
	生活習慣を向上させる取組			従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子で朝ごはんをとるように働きかけた。
				従業員の家庭において、子どもが早寝、早起きをし、親子でラジオ体操や運動を行うように働きかけた。
	学校行事への参加促進			従業員が参観日等の学校行事に参加することができるように働きかけた。
				従業員が休暇を取りやすい職場の雰囲気作りに努めた。
	職場見学・体験の実施			従業員の子どもに、親の働く姿を見せたり、親の仕事を体験させたりした。
				地域の子どもたちに、従業員が働く姿を見せたり仕事を体験させたりした。
	学校との協働活動			学校の環境整備活動に参加した。
		○		学校に出向き、子どもたちの学習（社会科・総合・学級活動等）に協力した。
地域行事への協力・支援			地域の子どもたちの放課後の居場所づくりや体験学習に協力した。	
			従業員が親子で参加できる行事やレクリエーションを実施した。	
			地域の子どもが参加できる行事やレクリエーションを実施した。	
			企業等が取り組む社会貢献活動に従業員が家族ぐるみで参加した。	
その他（ご記入ください）			子どもが参加する地域の行事等に、企業等の施設を活動場所として提供した。	
			子どもが参加する地域の行事等に、従業員を指導者又は運営者等として派遣した。	
			[ ]	
具体的な取組状況				
<p>県立二本松工業高校は、課題研究の一環として都市システム科3年生6人が中心となって創立60周年に伴う記念碑事業を進めており、10月14日に記念碑設置個所の基礎工事としてコンクリート打設を行った。同校OBである当社石川清徳土木本部部长代行兼工事課長が業務の合い間を縫って協力し、生徒に指導しながら、これまで正面玄関向かい側の記念碑設置個所の整地や型枠作成などを進めてきた。また、コンクリート打設工事の作業手順を説明した後、コンクリート試験を行い、その後コンクリートを型枠に投入し、バイブレーターを使ってコンクリートの締固めを行った。</p> <p>なお、基礎工事は今後、脱枠、埋戻しの工程を経て完了を予定している。</p>				

※○を付けた取組について、具体的な内容が分かるように文章及び写真等を挿入し、記載してください。参加者の感想など、参考資料があれば添付してください。

令和4年10月21日

## 県立二本松工業高校 60周年記念碑設置事業への協力

実施日：令和4年10月14日

